

令和会ニュース 令和3年8月発行号



～ 市民の命と財産、暮らしを守る ～ 戸田市議会会派 **令和会**



令和会では所属議員全員が7月7・8日に開催された全国地方議会サミット（早稲田大学大隈講堂）に参加し、議会DX※について勉強してきました。
※ 議会DX（DX：デジタルトランスフォーメーション）とは「デジタル化によって議会活動を変革させる概念」のことです。

特集1 新型コロナウイルス対策

ワクチン接種体制の強化を求めます

希望する全市民が、すみやかにワクチン接種できるよう
国や県とのさらなる連携強化や不安解消に繋がる努力を！



すみやかな対応で
安心して接種でき
ました

★埼玉県に「緊急事態宣言」発出！ 行動に気をつけましょう。

- Q1 ワクチン接種を予約しようと思っても空きがないのですが
- A1 国や県の要請があり、短期間で集中的に12歳以上の市民全てに接種券を配送した結果、医療機関ごとに予約を一時中断するなど、予約が取りにくい状況が発生しています。国は9月末までに国民がワクチンを2回接種できる量を既に確保していると表明しています。予約状況は変わりますので小まめに確認をお願いします。
- Q2 ワクチン接種後のアナフィラキシーについて、戸田市では何か報告がはっていますか
- A2 現時点では「アナフィラキシー（複数の臓器や全身にアレルギー症状が表れ、命に危険が生じ得る過敏な反応が出る）」といった副反応の報告はありません。なお、ワクチンを打った後の2、3日間に発熱したり、はれたりするといった「副反応」については個人差があると思われます。

なお、万が一、予防接種の副反応による健康被害が生じた場合、国による救済措置があります。

- Q3 12歳になる子どものワクチン接種券はいつ送られてきますか
- A3 12歳になった誕生日の翌月に発送されることになっています。
- Q4 ワクチンを打ったらもうマスクは外していいのですか
- A4 ワクチンを接種した人から他人への感染をどの程度予防できるかはまだわかりません。引き続き、感染予防対策を継続いただくようお願いします。
- Q5 新型コロナウイルスワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）の交付は戸田市でやってもらえるのですか
- A5 当面の間は、現在「海外渡航の予定がある方」のみを対象に交付しています。申請は郵送のみです。詳しくは戸田市コールセンターにお問い合わせください。

★上記Q&Aは7月29日時点で令和会が得た情報です。状況は変わる可能性があります。

その他、ワクチン接種の手続き等についてご不明な点は、戸田市コールセンターにお問い合わせください。

戸田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室（戸田市コールセンター）

TEL 048-229-0577（土日祝日含む午前8時30分から午後5時まで） FAX 048-229-0769

★スマホで戸田市のワクチン情報を見る場合はこちら



特集2 戸田市の防災

大災害への対策と感染症対策を重視

★戸田市の防災力強化に向けての取り組み

令和2年度

- ①戸田市防災基本条例制定
- ②小学校体育館に非常用発電機設置
- ③戸田市国土強靱化地域計画の策定
- ④救護所機能の強化
- ⑤避難所の感染症対策

令和3年度

- ①戸田市地域防災計画の改訂
- ②中学校体育館に非常用発電機設置
- ③ハザードブック改訂・配布
- ④水害被害時の避難計画の検討
- ⑤国民保護計画の改訂



戸田市ハザードブック
「災害を『我が事として考える』本」
2021年改訂版

8月末までに全戸配布されます。
戸田市ホームページでは公開中。

災害から命を守るための必読本です。
熟読し、いざという時にどう動くか
家族で話しあってください。



特集3 コロナ禍の戸田市の財政

引き続き市民生活や産業活性化に繋がる施策実行を！

令和3年度当初予算を作成した際は、コロナ禍で大幅に税収が落ち込むと想定しましたが、6月時点、想定したほどの落ち込みはなさそうな状況です。戸田市では観光業などの産業が少なく、また、給与所得者の割合が大きいため、コロナ禍の負の影響を受けることが少ないのではないかと考えられます。したがって、このコロナ禍において、**戸田市の財政力はある程度維持される見込み**です。令和会は引き続き、**市民生活や産業活性化に繋がる市単独での事業を積極的に行う**よう議会で提言してまいります。



伊東ひでひろ

総務常任委員会
議会広報委員会（委員長）

令和3年度施政方針 に対する総括質問



録画映像



3月定例会において、令和3年度の施政方針に対し、令和会を代表し、以下9項目について総括質問を行い、菅原市長の考えをたどりました。

【総括質問項目】

1. 第5次総合振興計画

市長は「本市の新たな価値や魅力を創り出す」と述べられたが、どのような想定をされているのか。

2. デジタル戦略室の設置

高齢者等「情報弱者」への対応は。

3. 既存事業の見直しと非効率な支出の見直し

具体的に見直した既存事業と非効率な支出とは何か。

4. 新型コロナウイルス感染症対策

次期「緊急支援パッケージ」の内容は。

5. 戸田市版ネウボラの推進

市長公約で想定しているネウボラとはどのような構想か。

6. 認知症対策に関連して高齢者の健康づくり

コロナ禍における認知症対策を初めとした高齢者の健康づくりの所見は。

7. コロナ禍の避難所運営

コロナ禍の避難所運営の詳細は。

8. 多様な働き方への支援

多様な働き方支援の展望について市長の考えは。

9. 職員の意識改革

この1年間で行った職員の意識改革と、今後の具体的な意識改革の実施方法は。



山崎まさとし

文教・建設常任委員会
議会改革特別委員会

ポストコロナにおける 高齢者の健康維持対策を問う



録画映像

コロナワクチンの接種も進み、将来への希望が少しずつ取り戻せそうに感じる今、市内全高齢者の社会的・肉体的・精神的な健康を取り戻すための事業を最重点施策として取り組む必要があります。

介護予防等高齢者向けの事業においては町会・自治会の会館等を更に効果的に利用し、生活環境の近くで開催するとともに、地域担当職員が事業をコーディネートすることが大切。

ポストコロナを見据えて、**高齢者の健康維持対策**事業を一層充実するために、仮称「戸田市フレイル対策センター」の設置を求めました。



さいとう直子

健康福祉常任委員会
まちづくり・交通対策特別委員会

カーボンニュートラル、 気候変動対策に向けての 取組について要望！



録画映像

気候変動対策として重要なカーボンニュートラルの目標達成には、これまでにない発想の転換が必要だと考えます。

一般質問では、本庁舎等で使用する電気を再生可能エネルギー100%に切り替えた鎌倉市の事例を紹介し、2050年までの二酸化炭素排出実質ゼロの表明とそれに向けての「ゼロカーボン・ビジョン」を示すよう求めました。加えて、以下の項目を市に要望しました。

- ・事業者の環境配慮に関するニーズ把握
- ・電気自動車等導入費補助金増額（背景：燃料電池車の申請件数増加）
- ・戸田市気候変動適応センターを活用した情報発信への取組み
- ・食品ロス削減のため「職員によるフードドライブ」への市民参加
- ・コミュニティバスの無料化（利用者数増加とフレイル対策を期待）



みねぎし義雄

総務常任委員会（委員長）
議会広報委員会

住宅用火災警報器 コロナ禍における救急搬送状況 大規模災害発生時の受援



録画映像

市民の生命を守るため、**火災・救急体制・大規模災害における受援体制**について質問しました。

- ・（住宅用火災報知器）全国、埼玉県、戸田市における設置率
- ・（住宅用火災報知器）効果と設置率向上の施策
- ・（救急搬送）これまでの新型コロナウイルス陽性者等の搬送状況
- ・（救急搬送）搬送先病院が決まらない困難事例の状況
- ・（救急搬送）新型コロナウイルス感染症に係る救急搬送時の県内医療体制
- ・（救急搬送）救急出場時の感染対策
- ・（大規模災害）緊急消防援助隊の応援計画
- ・（大規模災害）本市の緊急消防援助隊受援計画



林 冬彦

市民生活常任委員会
まちづくり・交通対策特別委員会

市内の緑化・花に関する 計画や取組み 戸田市公園リニューアル計画



録画映像

コロナが収束した社会を見据え、**疲れた人の心を癒す**とともに、戸田市が、これから暮らす魅力を感じるまち・さらに人を惹きつける**価値高いまち**になるために、その重要な要素として、市の緑化や花の植栽に関する計画や取組みについて質問しました。

戸田市においては、緑の基本計画・公園リニューアル計画のもと、**市・市民・（公財）戸田市水と緑の公社が協働で担う仕組み**となっています。花壇の設置などハード整備は戸田市が、花苗植替や花のお世話は市民による緑のボランティアが、手入れのサポートやお花の講座などのソフト事業は（公財）戸田市水と緑の公社が担当し、それぞれ協力し進める体制で進めます。

関心のある方はぜひ戸田市みどり公園課までお問い合わせください。